

違うものを見ている。同じものを見ている。



#4 安全・安定運行

電車が駅に近づく。運転士は停止線を注視しつつ、ホームの様子に気を配る。到着。ドアが開きお客様の乗降が始まる。途切れることのないひとの流れ。ホームを見渡す車掌の目が光る。安全を最優先しながら、定時運行を意識する。運転席では車掌からの発車の合図を待ち、次の駅への集中力を高める。運転士と車掌が自らの役割を果たしながら、そのまなざしはお客様を安全に目的地へとお連れするという1点で交わる。

安全。

安心。

メトロの目

